

ホタテガイ養殖管理情報

青森県

増養殖研究所
水産振興課
青森地方水産業改良普及所
むつ水産事務所

間引きは東湾では今月下旬から、西湾では完了を

1 各地採苗器への付着状況

6月12日～17日での付着状況は別表および右図のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、全湾で133,065個/袋、西湾で52,983個/袋、東湾で213,146個/袋と、前年6月11日調査時（全湾112,491個/袋、西湾11,840個/袋、東湾162,816個/袋）より多くなっています。

稚貝の平均殻長は全湾で1.34mm、西湾で1.54mm、東湾で1.14mmと、前年同期（全湾1.23mm、西湾1.75mm、東湾0.98mm）より西湾では小さいサイズとなっていますが、全湾と東湾では大きいサイズになっています。

キヌマトイガイとムラサキイガイは全湾平均でそれぞれ54,471個/袋、11,690個/袋と、前年同期（それぞれ127,392個/袋、14,581個/袋）より少ない数になっています。

ヒトデの付着は見られておらず、付着直前のブラキオラリアも見られていません。

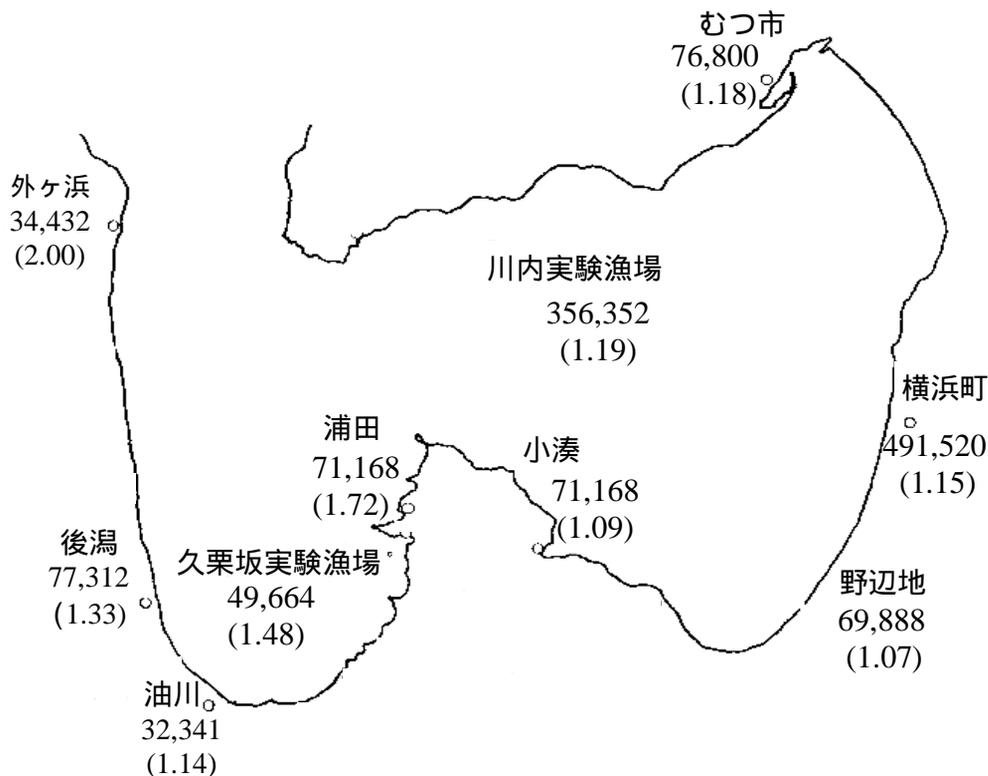


図1 調査地点毎の付着数〔単位：個/袋（平均殻長mm）〕

2 海況

6月11日～15日の水温は、平館ブイで10.7～15.6、青森ブイで10.8～17.9、東湾ブイで7.7～15.7でした。

平年と比べると平館ブイと青森ブイの全層で平年並み、東湾ブイの1m層と30m層で平年並み、15m層と底層でやや低めでした。

3 今後の見込み

付着数が多い所では間引きまたは袋換えをしてください。

西湾では早めに作業を完了してください。東湾では、早い所で6月下旬から間引きや袋換えができる見込みですので、付着稚貝が目に見えるサイズになってから行ってください。ウミセミが多い地区では、稚貝が食害にあわないように細目の袋を使用してください。

7月7日に第2回全湾付着稚貝調査（間引き前の上、中、下段と間引き後の中段、合計4袋）を行い、結果を7月10日に発行する予定ですので、稚貝採取時期については今後の情報を参考にしてください。

.....間引き作業について.....
作業は以下の点に注意して行ってください。

- ・採苗器の状況を十分に把握する（稚貝の付着数は地域、垂下水深、投入時期等により異なる）。
- ・稚貝へのショックは出来るだけ少なくする（流網などの付着基質は上下に振るだけにし、船べり等に叩き付けない）。
- ・採苗器へ残す稚貝の数を自分の目で確認しながら適正にする（2万個以下になるように）。
- ・間引きしたものは、中層以深に垂下し、安定させる。
- ・ヒトデの付着が見られるときは、結び目をよく洗う。

